

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
定価 1部 110円 (税込み)
(毎週火曜日発行)



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

自民党 東住吉区市政対策委員長

ふちかみ浩美さん を紹介します!



視点を変える、 政治を変える

プロフィール

昭和49年(1974年)10月17日大阪生まれ。
ジョージワシントン大学卒、法政大学大学院修士課程修了。
衆議院議員河野太郎秘書、民間企業(貿易部門開設、投資顧問)、認定NPO法人日本地雷処理を支援する会(JMAS)カンボジア現地事業統括責任者、国際協力機構(JICA)企画調査員(カンボジア事務所)。

- 語学** 英語、アラビア語(初級)、アメリカ手話(初級)
- 特技** バトントワリング、エアロビクス、社交ダンス、ZUMBA
- 資格** 防災士、ZUMBAインストラクター

加藤よし子市会議員よりふちかみ浩美さんへバトンタッチ!



大阪市会議員 加藤よし子さん

ふちかみさん:この度で勇退される加藤よし子市会議員に伺います。6期(23年間)の議員生活で印象に残っている取り組みを教えてください。

加藤議員:(東住吉区内で)公園の地下に貯水槽を造るための工事で現況復帰と聞き、企画から設計、植え込みまで住民と共同して公園づくりをしました。現在もその公園の維持管理をしています。また、小学校の校庭を一部芝生化したことや地下鉄谷町線駒川中野駅東改札口の新設ですね。

ふちかみさん:多くの方から改札口新設は便利になったとお聞きします。私はクラインガルテンのボランティアでお花づくりをしていますがお花のある公園や街っていいですね。

ふちかみさん:これまでの議員生活で最も嬉しかったことはどんなことですか?

加藤議員:色々ありますが、大阪市廃止分割(いわゆる都構想)の住民投票に2度勝利したことです。政令指定都市である大阪市を残すことができ、とても安心しました。

ふちかみさん:私も(2度目の住民投票)加藤議員と一緒に大阪市存続の必要性を訴えましたので、政令指定都市の大阪市を残すことができ嬉しかったです。今後は大阪市が更に活性化できるようしっかり取り組みたいです。

ふちかみさん:これまでの議員生活でやり残した課題はありますか?

加藤議員:大阪全体では、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の成功です。そして統合型リゾート(IR)計画や、大阪の子どもたちの学力低下*を危惧しています。

ふちかみさん:学校の先生の数を増やし、きめ細かな質の高い教育が必要だと感じています。また、今のIR(カジノ)計画は、検証した上、住民投票で市民の意見を反映する必要があると思います。

加藤議員:それから、コロナ禍で大阪では他都道府県と比べ多くの方がお亡くなりになったことが残念です。

ふちかみさん:大阪市内に24ヶ所あった保健所を1ヶ所に減らしたことも影響してますね。今後新たな感染症が発症する可能性が考えられるので、保健所の数を見直すべきですよ。

加藤議員:東住吉区について言うと、区民センターの建設、図書館や区役所や消防署の建て替え問題、区役所に行く交通手段(オンデマンドバス等)、地下鉄8号線の延伸やJR阪和線沿いの東側の空白地の活用、大和川堤防に桜並木を造ることですね。他にも、今後、



大和川桜植樹推進委員会ポスター



自民党東住吉区市政対策委員長
ふちかみ浩美さん



ふちかみ浩美さん、加藤よし子市会議員の意思を継ぐ

矢田南部地域における開発事業のように地域の活性化が求められるでしょう。これからは新しい自民党の風を取り入れるべく、これまで多くの経験をされたふちかみ浩美さんに託したいと思います。東住吉区が活気のある、安心・安全で住み続けたい街になるよう期待します。

ふちかみさん:はい。私は、加藤議員の東住吉区に対する地元愛を引き継ぐべく、大阪市政のバトンを受け取り新世代の挑戦者として果敢に取り組んでまいります!

*令和4年度全国学力・学習状況調査では、47都道府県のなかで、大阪府の小学校40位、中学校39位、20ある政令指定都市のなかで、大阪市の小学校19位(同位他市があり最下位)、中学校19位です。

ふちかみ浩美 後援会事務所

〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺3-18-20-5号室

TEL:06-6654-8017 FAX:06-6654-8018

✉ info@fuchikami-hiromi.com



facebook



Instagram



twitter



LINE



HP

自民党女性局が進める政策 『こども政策』

子供や子育て世代の視点に立った「こども政策」を強力に推進し、すべての子供の健やかな成長を社会全体で支える「こどもまんなか」社会を実現します。そのため「こども予算」**倍増**を目指します!

**自民党が主導してきた「こども家庭庁」が、
令和5年4月1日に設置されます!**

- 子育て支援の充実
- 出産育児一時金の増額
- 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」の活用促進とSNS相談体制の構築
- 子供たちを事故や犯罪から守るための安全確保対策
- 教育費負担の軽減

**自民党が主導してきた産後パパ育休が
施行されました!**



4週間分を分割取得可能

育休中に一部就業も可能

給食費の無償化 時限措置から恒久化へ!

- 大阪では、府内43市町村のうち多くの自治体で現下の物価高に対応するため、国の新型コロナ対応地方臨時交付金を活用し、時限的な給食費の無償化に取り組んでいます。
- 自民党は、令和5年度以降も**すべての市町村で恒久的な給食費の無償化**が実現できるよう取り組みます。

こんだてひょう



ふちかみ浩美さんが目指す

地域防災拠点構想

「地域の人の命を守り
安心して暮らせる東住吉区」

大和川に隣接する東住吉区の、大半の地域は浸水する可能性があります。

- 例えば災害リスクを軽減し、高齢者、小さいお子さんを抱える子育て世代、障がいを持った方や人とペットが安心して避難できる環境づくりに取り組みます。
- 防災士の資格を活かし東住吉区を地域防災拠点施設のモデル地区になるよう目指します。



多様性のある社会へ 一人ひとりの個性を活かせる社会

- 国籍、性別、障がいの有無、多様な文化や慣習の違いなどを越えてすべての人が個々の能力を発揮できる社会を目指します。
- 自民党が主導してきた愛玩動物介護制度(国家資格を要するペット専門の愛玩動物看護師制度)が2023年4月からスタートします。
- 動物愛護の観点から人と動物が幸せに暮らせる社会づくりを目指します。



声をかたちに。信頼ある政治。

自民党の**ふちかみ浩美**です。常に現場目線・府民目線・市民目線でみなさまの声をお聴きし、全力で取り組んでまいります!

